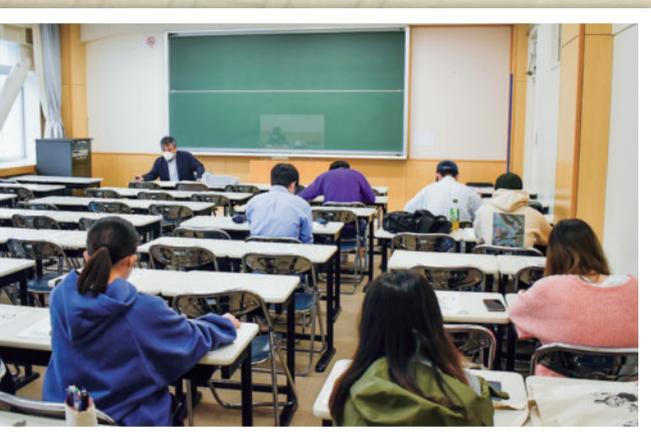


Human ヒューマン

2022.7 Vol.19

「いつ行くかだ」 本が描く

ほっかいがくえんだいがく
北海学園大学のアナグラム



CONTENTS

02 特集

コロナ禍と私たちの大学生生活

—学生と教員による座談会—

04 観光業界を目指すなら

06 ゼミ紹介

日本文化学科 テレント・アイトル 3年ゼミ (1部)
英米文化学科 大森 一輝 3年ゼミ (1部)

07 クローズアップ ゼミナール

日本文化学科 准教授 丸島 歩

08 2021年度 優秀卒業研究賞

09 2021年度 卒業研究題目一覧 (一部)

10 人文学部の先生紹介 日本文化学科 教授 大谷 通順

11 人文学部 TOPICS

第26・27回「人文学の挑戦」開催
丸島ゼミで機関誌「紐帯」第2号刊行
研究の成果を社会に

裏表紙 就職・進学情報
留学状況／資格取得状況

特集



コロナ禍と私たちの大学生生活

—学生と教員による座談会—

コロナ禍のもと、人文学部生はどのような大学生生活を過ごしているのでしょうか。
英米文化学科の田中洋也教授が3人の学生に聞きました。

田中 大学では新型コロナの影響が2020年3月くらいから始まりました。その前後の学生生活はどのような状況でしたか？

阿部 僕は2020年の春に2年生になったので、1年生のときは全く異なる環境となり、とても戸惑いました。自分の入学時には新入生の歓迎会があり、サークルのPR大会などもありました。僕はそこで二部自治会執行部という団体を知り、学生の自治に関わり、独自のイベントもいろいろ企画できることが面白いと思って入部しました。でも次の新入生には歓迎会がありませんでした。入学式が中止になるくらいなので、仕方のないことでしたが。

島崎 2年生になってマスク生活となり、授業は自宅でオンライン。当初は大学に行くことができなくなってしまいました。大学は講義を受けるだけの場ではなく、いろんな友だちと出会って新しいことが始まる場所だと思っていたのに、それがなくなったことはショックでした。

阿部 2020年の1月、2月時点では、まさかこんなことになるとは思っていませんでした。古屋さんは大学生活の始まりがすでにコロナ禍だったから、もっと戸惑ったでしょう？

古屋 はい。高校の卒業式は生徒と先生だけでしたし、入学式がなくて今一つ実感のないまま大学生活が始まりました。ガイダンスを受け、大学側からいろいろな情報や説明はいただいたのですが、講義の選び方など少し難しかったです。でもTwitterに北海学園大学の新入生歓迎アカウントがあり、そこに質問をして回答を見てなんとかになりました。ネットの環境を整えながら、学園生活は手探りで始まりました。でも先輩や大学が、新入生のことを心配してケアしてくれている、ということは感じました。

島崎 今年の1年生は大変だなあ、と思っていました。

古屋 実家にいるのでリモートの講義に集中できなかつたり、慣れてきても課題がどんどん溜まってしまい、中々こなせなかつたり。

田中 はじめは大学側も手探り状態でした。まず学内でオンライン授業方法の設計や調整があり、学生の皆さん1人ひとりのネット環境も課題でした。学生間で差がなくリモートで講義が受けられるように、大学は機器準備などへの支援金を出しました。少人数のゼミは比較的早い時期に対面でもできるようになりましたが、リモートで受ける学生もいるのでハイブリッド形式で行いました。課題については、例えば私は期限を定期的に区切って、大学生活にリズムがでることを意識していました。それと、教員からの一方的な講義ではなく、学生同士が繋がるように内容を工夫しました。

島崎 1日の中で対面のゼミとリモートの講義があって、最初はペースを掴むのが難しかったのですが、隙間の時間の使い方を自然に考えるようになりました。

阿部 いろんなことがありすぎたせいで（笑）対応力が身について、僕たちはずいぶんタフになったと言えるかもしれません。

コロナ禍のアルバイトやサークル活動は？

田中 関わる全ての人の努力のおかげで、本学では幸いクラスターは発生していません。皆さん、サークル活動などは、どのような状況でしたか？

阿部 僕は二部自治会執行部で活動していて、2020年の秋に代表になりました。うちの部は部室が広いというのが良い点で、用事もないのに部員がなんとなく集まって、たわいのないおしゃべりをし、授業や就活の情報交換をしていました。これぞ大学生活、という感じですよ。でもコロナ禍で、厳しい時期には部室に入れるのが15分、ということもありました。飲食店などでのバイトを失った学生がたくさん出て、学生の自治を目的にする我が部としても何とかしなくては、と思いました。

島崎 そこで食糧支援に取り組んだのですか？

阿部 そうです。川村雅則先生（経済学部経済学科教授）に相談して、一部自治会執行部と共同で、大学生協や同窓会、いろんな企業のご協力をいただきながら、2020年のクリスマスころに第1回の食料支援を行いました。とにかく早く実行することが重要でした。米やカップ麺、レトルト食品などを無料配布したのですが、なんと千人くらいが集まりました。やはりみんな切実に困っているのだな、と実感しました。お金の援助や物資を供出してくださった同窓会や企業などの皆さんには、感謝しかありません。この6月には、8回目を実施します。

古屋 中学のとき吹奏楽部に所属していたので、アルトサクスを吹きたくてジャズ研究会に入りました。でも練習室に入れられないなど活動が制限されたこともあって、自宅での音出しのままならず、1年生の終わりに辞めることにしました。

田中 コロナ禍の前は先輩たちがジャズバーなどでも活発に演奏していましたよね。

古屋 そうですね、現在もライブ活動自体は行われています。勉強以外の活動としては、いまはアルバイトをしています。いまは飲食店のパ



阿部 航也

人文学部 2部 日本文化学科 4年
(前橋市立前橋高等学校卒業)



島崎 奈々

人文学部 1部 英米文化学科 4年
(北海道大麻高等学校卒業)



古屋 奈々帆

人文学部 1部 日本文化学科 3年
(北海道札幌東高等学校卒業)



司会/田中 洋也

人文学部 英米文化学科教授

イトもできるようになり、併せて個別指導塾の講師もしています。私が中学生のときに通っていた塾で、今度は教える立場になっています。

阿部 僕は2年生の後半から半年間、NHK札幌放送局で1970年代の札幌をVR(仮想現実)で再現するプロジェクトの手伝いをしました。アルバイト先には、自分の世界を広げてくれるチャンスが待っていますね。島崎さんは去年の春から1年間、韓国に留学していたのですか？

島崎 私は最初から、海外留学がしくて北海学園大学に入りました。最初は英語圏の大学に行こうと考えていたのですが、選択肢を広げて調べた結果、韓国のソウルにある崇実(スンシル)大学がいいな、と思ったのです。コロナ的环境下では、英語での陰性証明書の用意など、ふつうの留学よりも準備が大変でした。エージェントを通さずに全部自分で手続きしたので尚のこと余計に。ソウルでの学びも、やはりリモートが中心でした。1年間いましたが実際に大学に行ったのは、残念ながら10回に届かないくらいです。飲食店などでの制限も厳しくて基本は二人単位で、グループでは入れませんでした。そのような中でも、韓国人や、同じく留学生として来ていたヨーロッパの学生たちと友だちになろうと、さまざまな努力をしました。留学した時点では韓国語の勉強はそれほどしていなかったのですが、思い切って現地挑戦することから始めました。

阿部 行動力がいっそう鍛えられた？

島崎 そうですね。先輩たちの留学とは違うものになったと思います。厳しい環境の中でも友だちを作り、ある意味コロナ禍でしかできない経験をして、これからはそれを活かしていきたいと思います。そして、今月から田中先生に紹介された韓国料理の店でアルバイトをする予定です。韓国の方がやっている店なので、身につけた韓国語をさらにブラッシュアップできるのが楽しみです。

3年生、4年生での具体的なキャリアデザイン

田中 これからの進路は、どう考えていますか？

阿部 普通に就活をしてIT系の会社から内定をもらいました。当初はメディア系を志望していたのですが、将来を見ずえた企業研究や日本経済の状況を知ることで、心境の変化がありました。首都圏の企業などは面接試験をリモート参加できるので、コロナ禍がもたらした便利な広がりだと思います。学業としては、卒業研究のテーマを決めて、これから本腰で取り組みます。

島崎 私も就活中ですが、2、3年後にワーキングホリデーの制度を使って韓国に行って、今度は向こうで働いてみたいと思っています。そのため、いまは着物の着付け師の勉強もしています。高校のときは茶道部だったので着物の世界が好きで、着物のことをもっと知って技術も身につければ、海外で日本文化を楽しく実践的に紹介することができます。そして、いつかは日本で自分の教室を運営してみたいと考えています。

古屋 私は、以前から漠然と公務員を志望していて、最近公務員予備校に通い始めました。どの職種にするかはこれから決めようと思っています。実家から出て一人暮らしをしてみたい、という希望も強いです。

田中 受験生の皆さんに伝えたい、北海学園大学での学生生活の良いところをお願いします。

阿部 高校と大学で大きく違うのは、先生たちとの関係だと思います。とても高度な知識を持っている先生たちと、自分も大人の一員として接することができる。講義以外でもたくさんのことを学べますし、自分が考えていることをぶつけたり、アドバイスがもらえます。そして北海学園大学には、そんな思いにしっかりと応えてくださる先生たちがたくさんいます。僕は高校を卒業してから一度社会を経験してから入学しているので、余計にこういうことを思うのかもしれませんが。

島崎 好きな講義を選ぶことから始めて、大学ではすべて自分の意志で行動できます。興味を惹く世界があれば、それを主体的にどんどん深めて学ぶことができます。そこが良いですね。それと、切磋琢磨できる友だちの存在が大きいです。北海学園大学に入り、たくさんの新しい友だちができました。みんなと語ったり悩みを相談したり。刺激を与え合う友だちが私の財産になっています。みんな頑張っているから、よし私も！という気持ちが自然にわいてきます。

古屋 北海学園大学の良いところは、まず地下鉄直結の交通アクセス。雨の日も濡れずに校舎にそのまま入れますよ(笑)。それと、総合大学なので学生数が多くて、いろんなサークルが活発に活動しています。他大学と交流するインカレのサークルもいろいろとあります。3つめに、留学や就職における支援が手厚くしっかりしていると感じます。そういうことを全部合わせて、主体的にいろんなことに挑戦できる環境があると思います。

田中 本日は皆さんありがとうございました。

(2022年6月1日、北海学園大学にて実施)



観光業界を目指すなら

人文学部の特長の1つとして、本学の中でも観光業界への就職を希望する学生が特に多い点を挙げることができます。本学部では、そんな学生たちのニーズに応えるために様々な学修の機会を設けています。そのいくつかを紹介しましょう。

歩く・見る・聞く—日本文化特別演習・文化遺産特別演習



御香宮神社

テーションの時間もとります。問題を設定し、それについて自分で調べ、その結果を分かりやすく人に伝えるという過程の全体が、演習の不可欠な要素です。

たとえば、過去の日本文化演習では、このような問題が設定されました。

- 『壬生義士伝』の「義」を探る
- 茶道と幕末 ●京都とアニメの関係性
- 万城目学『鴨川ホルモー』の舞台を巡る
- 「食」を巡る京都旅
- 関西の芸術との邂逅—京都・大阪を巡って—
- 神様と歩く京都 ●京都周辺の水辺を歩く
- 京都の商店街の考察及び京都と大阪の百貨店比較

よく「百聞は一見に如かず」と言いますが、自分の足で歩き、目で見、耳で聞いて実感することこそが、最も効果的な学修の方法です。この観点から、本学部では、実地体験型のアクティブラーニング形式の特別演習を実施しています。日本の文化や遺跡に触れる機会としては、京都・大阪など関西地方を舞台とする日本文化特別演習と、各地の文化遺産を訪れる文化遺産特別演習の2種類が設定されています。

演習は、ともに事前学習から始まります。自分が何を知りたいのかを明確にし、それを調べるために必要な基本情報を頭に入れた上で、現地に赴くためです。現地には、5泊6日の日程で滞在し、団体ならびに個人での研修を行います。その中で、それぞれが独自に調べた事柄、学んだ事柄を報告するプレゼン



嵐山 竹林の道

歴史や文学はもちろん、食や環境から商売まで。決まった枠組みに囚われることなく、それぞれの関心に基づいて、多様な文化現象について学ぶ機会になっています。

観光業界で働くなら、実際に現地を訪れ、身を以って感じることの価値を伝えることが求められるはず。2つの演習は、文化への造詣を深めるとともに、その価値を実感する機会になるはず。

ビジネスの視点を持つ— 北海商科大学との単位互換制度

これは、どのような業界で仕事をする場合にでも当てはまるでしょうが、観光業界で働くなら、ビジネスに関する素養は不可欠です。しかし、本学部のカリキュラムは、欧米と日本の言語・文化を学ぶ科目が充実している一方で、観光ビジネスに関する科目を含んでいません。

そこで、本学部は、2017年11月に北海商科大学商学部との間で単位互換連携協定を結びました。本学部の学生たちに、商科大学の豊富な観光ビジネス関連科目を活用してもらうための措置です。本学部で得られる人文学の知識に、より実践的なビジネスの知識を加えることで、文化への深い造詣と、高いマネジメント能力を兼ね備えた人材を育てることを目指しています。

所定の手続きを経た本学部の学生は、特別科目等履修生として商科大学商学部の関連科目、たとえば、観光学・観光事業論・観光政策論・観光振興論・観光関連法規・地域観光論・観光ビジネス論などを履修することができます。利用可能な人数は、各年度10名以内、修得可能な単位数は、各履修者最大12単位です。

制度を利用した学生たちからは、それぞれの学部に残っていたとは思えなかったかもしれない知識を得たことで、思ってもみなかった将来の展望を描けるようになったという声が聞かれます。観光業界での活躍を志す多くの学生たちが、この制度を活用して視野を広げ、将来業界の中核で活躍してくれることを期待しています。



単位互換制度を利用して

杉山 みなみ（北海商科大学4年／英米文化学科特別科目等履修生）

私は3年時から単位互換制度を利用しています。この制度を利用した目的は、1年時にレスブリッジ大学からの留学生をサポートする協力生を務めて、その面白さを知った異文化交流をより深めるためです。

3年時は、北海商科大学で専攻している英語の延長で、英会話力の向上と異文化知識の習得を目標に、4科目計8単位を履修しました。その結果、言語学の観点から英語に関する知識を深められ、英語圏の文化について学ぶことができました。また、北海学園大学の先生方や事務の方と出会い、施設を多く利用することで、より快適な学生生活を過ごすことも出来ました。

そこで、今年度は、異文化を学ぶことから、日本文化を教えることに目標をシフトして単位互換制度を利用しています。日本語を教えることを通して、日本文化をより多くの方々に知っていただくことに寄与するた

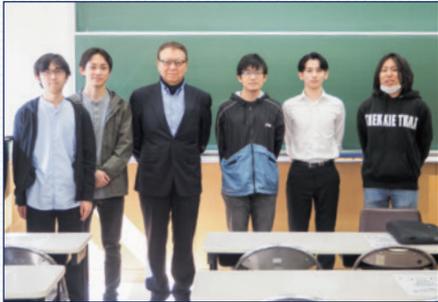
め、日本語教育能力検定試験合格を目標に2科目4単位履修予定です。3年時には1部で履修していましたが、北海商科大学の時間割との関係を考慮して、今年度は2部で学んでいます。

単位互換制度の魅力は、編入しなくても特別聴講生として、在籍している大学では習得できない講義を最大12単位履修できる点です。これは系列校である北海学園大学と北海商科大学が単位互換協定を結んでいるからこそ利用できる制度ですので、両校の良い部分を積極的に活用して、より学びの多い大学生活を送ってほしいと思います。



日本文化学科

テレント・アイトル 3年ゼミ(1部) 【比較文学】



私のゼミでは、比較文学・比較文化という複眼的な視点から日本の近現代文学(主として英米・中国文学と密接な関係をもつ小説)をターゲットにし、文学理論に基づいて情報収集・整理(カテゴライズ・ファイリング)して、解析したうえで、ゼミ内でのレポート・プレゼンテーション・ディスカッションを通じて、批判的思考力を高め、ゼミ生のそれぞれ個人の興味のある作品・ジャンルを活かし、想像力・創造力をかきたてるようにしています。その基本目的は、可能な限り現代の教育家たちが主張する四つのCを目標にしています。つまり、①クリティカル・シンキング(批判的・批評的思考)②コミュニケーション(対話・ディスカッション)③コラボレーション(協働性・知のコンセンサスの共有・ディスカッションの重視)④クリエイティビティー(創造性・想像力の重視)を高めることにつながるようになっています。その実践を通じてICT環境に適応し、デジタルリテラシーをも高めてもらいたいです。

ここでいう複眼的な視点とは、主として日本・中国と英米の三つの言語圏の文学を考察の対象とし、作品(語り・モチーフ・しくみ等)・作家(伝記あるいは伝記の文化的・思想的



的バックグラウンド)・読者層(特定できる研究者・読者一般)に焦点をあわせ、「三点測量」のパースペクティブにおいて分析するようなことを意味しています。ゼミ生は、漱石の『吾輩は猫である』のユーモア・パロディー性と超越的批判性から村上春樹とノーベル文学賞との折り合いまで、伊藤計劃SFのインパクトから鴉外にみられるルネサンスの人文学の巨人像まで、多様なテーマを取り上げています。ただし、いずれも猟奇的趣味や希少資料を得意とする研究姿勢を回避し、最もオーソドックスな作品と分野から取り組んでもらい、最も妥当な方法を用いてそれぞれの興味にフィットしたような指導をしています。ゼミでの使用言語は、日本語のみですが、中国・欧米の背景事情をも常に視野に取り入れていくように発想の転換を求めています。

ゼミ紹介

英米文化学科

大森 一輝 3年ゼミ(1部) 【アメリカ史】



このゼミは、一応、「アメリカ史・アメリカ研究」が専門ということになっていますが、参加者の関心は多様で、できるだけそれを活かすような運営を心がけています。前期は、共通の文献を読んでゼミとしての基盤を作り、後期は、それぞれの関心に従って学術書を選び、その内容を報告して議論を重ねながら、卒業研究のテーマを決めます。

今年度の前期は、アメリカの分断を考える論集『「ヘイト」に抗するアメリカ史』を読んでいます。「ヘイト」は、突然現れるのではなく、それが生まれてくるまでには歴史的な経緯があること、アメリカで起こっていることは、決して対岸の火事ではなく、私たちの社会の危機でもあることを確認したうえで、日米の相違点や今とは異なる世界の可能性などについて考えています。

過去に学び、「常識」に囚われずに現在を見直し、未来を構想する。それをふまえてくれば、卒業研究では、何をどう取り上げようと、時代も地域も自由です。昨年度は、たとえば、次のような興味深いテーマのものがありました。「個人単位社会の実現に向けてー



ウェーデンを参考に)「SDGsを用いた企業主体のジェンダー平等実現の現状と展望」「近代の日本におけるアジアへの差別意識の変容ー未来の日本のアジア観の展望」

大学での研究は、他人に(たとえそれが教師であったとしても)「やらされる」ものであってはなりません。自分の中から湧き上がってくる、どうしてもこれを知りたい、理解したい、それは自分にとって大切なことだ、という気持ちがなければ、意味がないのです。

若者を型に嵌めるのではなく、彼ら彼女らが殻を破ることを手助けする、そのためにも、自分自身がなぜ・どんな研究をしているのかを伝え、それによって学生の知的好奇心を喚起し、それが形になるのを辛抱強く待つ、そんなゼミを目指しています。

クローズアップ ゼミナール

【日本語教育分野】 日本文化学科 准教授 丸島 歩

MARUSHIMA Ayumi



「やさしい日本語」は、1995年に起きた阪神淡路大震災の際に、在住外国人が必要な情報を得られずに二次災害を受けた反省から生まれました。易しい語彙を使い、短くわかりやすい文で書いたり、必要に応じて図表を用いることで、日本語が得意でない人にも日本語で情報を伝えることができます。

近年「やさしい日本語」は災害情報だけではなく、生活情報やニュース配信、外国人観光客の受け入れなどにも広く使われています。また、外国人や海外にルーツのある人だけでなく、ろう者や知的障がいのある人への情報提供にも活用されつつあります。

このゼミでは2020年度より、「やさしい日本語」で情報発信をする活動を行っています。市立小樽文学館の協力を得て、小樽や北海道にゆかりのある文学者の紹介や作品の一部を、「やさしい日本語」を用いて発信しています。これまでに石川啄木の短歌の鑑賞を「やさしい日本語」で表現したり、小林多喜二の『蟹工船』の要約を「やさしい日本語」でまとめた学生もいます。

2021年度は文学作品や作家紹介以外にも、学生自身が決めたテーマに沿って、webサイト、SNSなどを使ってさまざまな情報を発信しました。北海道内をはじめとする日本各地の観光情報、住民票申請の手順などの生活情報、ジブリアニメの紹介など、その内容は多岐にわたっています。

「やさしい日本語」の「やさしい」は、「優しい」と「易しい」につづいています。多様な背景を持つ読み手に「優しく」、表現を「易しく」、ということです。しかしやさしく書くことは決して易くはありませんし、読み手の助けや利益になるようにという優しさだけで終わるような活動でもありません。

私たちが普段使っていることばで書くとき、言いたいことがそれほど明確になっていなくても、曖昧な表現をすることで何となく伝わっているような気がしてしまうことはよくあることだと思います。しかし「やさしい日本語」においては、わかりやすく伝えるためにはっきりと書くことが求められます。「やさしい日本語」で書く際には、書こうとしている内容に対する理解を深める必要が生じます。あやふやな理解のまま、明確かつ端的に書くことは難しいのです。

また、情報を取捨選択することも重要です。本当に伝えたいことや伝えるべきことを明確にするために、時には枝葉の情報を思い切って刈り込むことも必要になりま



す。そのためには当然のことながら、何が重要で何がそうでないのか、見極めることもとても大切です。

さらに、普段何気なく使っている日本語の語の意味や、文の構造についてどうしても自覚的にならざるを得なくなります。長い文や複雑な文はどうしたら短くわかりやすく解することができるのか、難解な語彙はどうしたらやさしく言い換えられるのか、学生たちは一文一文、一語一語に神経をつかって、文章を紡ぎ、組み立てていきます。

「やさしい日本語」は使われ方に広がりが出てきたとは言え、現在もその成り立ちの頃と同じく、日本に住んでいる外国人に向けた情報発信に使われることが多いです。「やさしい日本語」による文章を作成する際のよりどころとなっている語彙や文法の日安も、日本語教育の知見がもとになっている部分が多いです。自然と学生たちも「日本語が母語ではない外国人」の視点に立って、自分が書いたものがわかりやすいかどうか、考えるようになります。

自分で書いた「やさしい日本語」をくり返し見直し、修正する作業はとても地道なものです。その地味な作業をつづけて学生たちはおのずと、物事に対する自身の理解や日本語のしくみと向き合い、自分とは異なるバックグラウンドを持った他者の視点に立つ訓練をしているようです。「やさしい日本語」は他者だけでなく、書き手自身にもたらすものも大きいと言えるでしょう。

今年度は、市立小樽美術館で来年3月から行われる展覧会のために、「やさしい日本語」の解説文を執筆する活動を行う予定です。美術館での美術鑑賞と「やさしい日本語」をかけあわせ、新しい体験ができる展覧会になる予定です。美術作品をとおして新たなことばや表現と出会ったり、「やさしい日本語」をつづけて美術作品に向き合うことで今までとは違った視点で作品を楽しむことができるかもしれません。

現在はその準備として、「やさしい日本語」の理念やそれに関わる日本語教育や多文化共生などの領域の問題について学生自身で調べ発表し、意見を交わすことで理解を深めています。

また、5月24日には、市立小樽美術館の学芸員の方を招いて、美術館の魅力や美術作品の楽しみ方についてレクチャーして頂きました。ひとつの作品から生まれるそれぞれの視点や感覚をことばによって共有することで、他者の考え方や価値観を感じることができる良い機会になったことと思います。



優秀 卒業研究賞

2021年度

人文学部では、言語文化・思想文化・歴史文化・環境文化の4領域それぞれの教員が推薦した中から、特に優秀な卒業研究を選出し、表彰してきました。

2021年度からは、英語での論述を推奨するために英語論文を独立した領域とすることになりました。あわせて、卒業研究コンテストという名称を、優秀な研究成果を賞賛するという目的をよりの確に表す、優秀卒業研究賞に改めました。

最優秀賞1本、優秀賞5本を選出し、その表彰式を2022年3月10日(木)に開催しました。受賞者の皆さんのすばらしい研究成果を講えます。

最優秀賞

〔思想文化〕高橋 菜穂さん 英米文化学科 小柳敦史ゼミ

「ギリシア神話の「パンドラの匣」のイメージの普及—女性が悪の原因とされる「パンドラ」のイメージはどのようにして形成されたのか—」

【講評】

古代から近代までのヨーロッパ文化の中でこの神話がどのように受容されてきたのかを各種の文献を渉猟しながら辿ることで、「匣」を開けたパンドラを諸悪の根源とするヘシオドスの伝統図式とは異なるバプリオスの解釈もあったにもかかわらず、キリスト教の教父たちがアダムとエヴァの物語とパンドラ神話を比較して論じたために女性を禍の原因とする見方が広まり、近世以降パンドラを擁護するような戯曲がいくつか現れたものの、否定的なイメージは覆らなかつたことを確認しています。それでも、逆説的に言えば、そのようなイメージがあったからこそ、「パンドラ」は女性に対する社会的な常識や偏見を問い直す批判機能を持ち得た、という指摘は、非常に刺激的です。ただし、この結論は、さらに多くの作品の分析とその影響の調査によって検証されることが待たれる、作業仮説と言うべきでしょう。後に続く研究を促す優れた論考になっています。



優秀賞

〔環境文化〕

山崎 悠斗さん 英米文化学科 柴田崇ゼミ

「これまでの技術革新と雇用の変化—雇用の二極化に順応するための日本教育の現状—」

〔英語論文〕

高橋 美玖さん 英米文化学科 米坂スザンヌゼミ

“Pronunciation of [su] and [tsu] by Burmese Japanese Language Learners”

〔言語文化(言語)〕

須田 莉加さん 英米文化学科 上野誠治ゼミ

「映画『ブラダを着た悪魔』における日本語字幕にみられる特徴」

〔言語文化(文学)〕

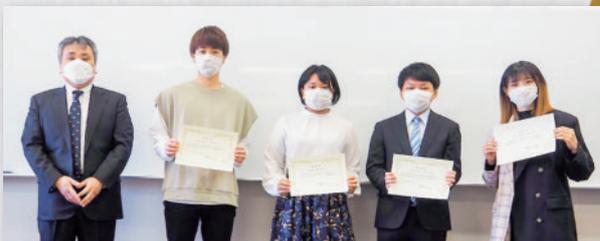
廣澤 慎太郎さん 英米文化学科 森川慎也ゼミ

「サハリン先住諸民族の民話にみられる伝聞形式の由来」

〔歴史文化〕

五十嵐 命さん 日本文化学科 片岡耕平ゼミ

「肥後加藤家改易に関する一考察—改易は徳川の陰謀だったのか—」



2021年度卒業研究題目一覧（一部）

◆日本文学学科

言語文化 【言語】	<ul style="list-style-type: none"> ● 「ポケットモンスターシリーズ」におけるポケモンの技と音象徴 ● 早押しクイズにおける問読みの役割 ● 学習者用デジタル教科書導入による書字能力の必要性和今後 ● 『百人一首』成立論—秀歌撰の系譜— ● ロリババアキャラクタの用いる役割語の研究 ● 日本語母語話者と韓国語母語話者の不快感と不満表明の比較
言語文化 【文学】	<ul style="list-style-type: none"> ● 漱石の作品における孤独の克服と自己本位—『草枕』の「非人情」と『門』・『こころ』の「義理」を巡って— ● 国語教科書に取り上げられてきた『少年の日の思い出』について ● 『源氏物語』夕顔巻における「いとをかしげなる女」の正体 ● 謡曲における現世の女性の変身についての考察 ● 小説世界と現実世界『札幌』の比較論—なぜ、小説家たちは札幌に魅力を感じるのか— ● 冥々局のクロヤギさん（小説）
思想文化	<ul style="list-style-type: none"> ● Jホラーの変容 ● 映画『もののけ姫』を通じて宮崎駿監督は何を伝えたかったのか ● 映画館におけるコロナ禍の影響と今後の展望—ライブビューイングから考える映画館の可能性— ● 玉碎戦における「玉碎」、神風特攻隊による「特攻」と「武士道」からみる近代日本人の死生観、精神性、現代日本人との比較
歴史文化	<ul style="list-style-type: none"> ● 現代に残る安倍晴明の逸話—平安の人々にとつての陰陽師— ● 中世における義経伝説の展開 ● エドウィン・ダンの仕事—真駒内牧牛場を事例として— ● 「刀剣女子」—日本刀に惹かれる女性たち—
環境文化	<ul style="list-style-type: none"> ● ゴールデンカムイからみるアイヌ文化 ● 現代におけるサードプレイスの在り方 ● 消費者が観光に求めるもの—函館市と地域振興の課題— ● 名古屋・東海地方の食文化について探る

◆英米文学学科

言語文化 【言語】	<ul style="list-style-type: none"> ● 映画『ブラダを着た悪魔』における日本語字幕にみられる特徴 ● 英語運用能力試験に向けた自律学習—日誌研究による促進・阻害要因の考察— ● Representation of ethnicity and ethnic relationships in the Banana Fish series ● Varying responses to the COVID-19 pandemic around the world ● The Effect of Knowledge of Romance Languages on Predicting the Meaning of <i>Harry Potter</i> Spells ● An Analysis of Slang in Youtuber's Videos
言語文化 【文学】	<ul style="list-style-type: none"> ● アメコミ映画における正義と悪の変容と多様化—アメリカ人の人物形成とアメリカン・コミックの関係— ● アメリカの家族の多様性—『シークレット・アイドル ハンナモンタナ』(Hannah Montana) と『ジェシー!』(Jessie) から— ● 同性愛と現代イギリス小説 ● C・S・ルイスの『ナルニア国物語』シリーズから見るファンタジーの存在意義 ● 物語を語る死者の役割—物語論の領域と死者の特徴から読み解く—
思想文化	<ul style="list-style-type: none"> ● 人々は妖精に何を求めたのか—イギリスの妖精像— ● 「不安は自由の眩暈である」という言葉の意味と、そこから学べること ● アインシュタインの平和思想
歴史文化	<ul style="list-style-type: none"> ● 「ジロンド派の女王」ロラン夫人が理想とした革命 ● フランス近代国家形成と新しい人—人権宣言を通して— ● 18世紀イギリスの階級問題と賭け事とボクシングの関係性 ● ヘヴィ・メタルのアイデンティティ ● ファッション業界における人種差別—最近の事例とブランド側の対応を中心に—
環境文化	<ul style="list-style-type: none"> ● 北海道におけるヒグマの保護管理—アラスカとの比較から考える今後のあり方— ● Jリーグにおける地域密着と国際化 ● 自動運転技術における責任の所在 ● 創作活動におけるAIの可能性 ● ロボットとのコミュニケーション—ロボットの新しい在り方を考え、人間とロボットの役割分担社会を促す—



人文学部の先生紹介

人文学部の先生たちはさまざまな分野を専門とし、研究と教育を行っています。このコーナーでは、人文学部の先生を紹介します。今回は大谷通順先生に大学生時代について訪中団のことも含めお話ししていただきました。



研究室での「魯迅を読む会」(1976年): 私(後列左端)の前が指導教官の丸尾常喜先生。ほかは雑誌『熱風』の同人たち。

自由な天地、大学

日本文化学科 教授 大谷 通順

1975年に北海道大学に入学し、まず教養部で語学のほか、さまざまな分野の基礎理論を学んだ。私にとって高校は精神的な牢獄に等しく、大学は完全に自由な天地だった。教養部の講義はどれも新鮮でおもしろかったし、キャンパス内では課外活動として、したいことをなんでもさせてもらえた。私のなかで抑えられていた何か解放されたのだろうか。まだなんの方向性も見出せないまま、手当たり次第にもろもろの社会・文化活動に参加した。そして、そのどれにも欠かせないのは酒盛りと議論だった。ちなみに中国語は第三外国語として学んだ。

2年生の後期から専門課程に移り、中国文学研究室に入った。そこで、さらに大きな自由を手にした。斯界の権威である先生方が、私のような愚鈍な学生を、これ以上ない熱意で新しい世界に導いてくれたのだ。講義時間割表は一応のめやすだが、ゼミはしばしば白熱して長びき、いつのまにか研究室での酒盛りになり、果てはすすきで朝を迎えた。基本図書のそろった研究室は予習・復習、さらには私たちが気ままに組織した各種の読書会や研究会に欠かせず、必要があれば日曜でも入りたることができた。

その頃、中国は大きく変化していた。1年生の正月に周恩来、2年生の夏に毛沢東がそれぞれ死去し、華国鋒のもとで四人組が逮捕された。3年生の夏には文化大革命の終結が宣言され、中国で大学入試が復活したというニュースが届いた。翌年の1978年3月、私は訪中団に加わり、英領香港から鉄橋を徒歩で渡って深圳に至り、ついに大陸の土を踏んだ。

そこは私たちとはまったく異なる原理で動く社会・国家だった。改革・開放の前夜で鄧小平はまだ表舞台に立っていない。長沙市の工場ではソ連との核戦争に備えて防空壕を掘っていた。しかしそこに生きる人々は生命力にあふれていた。

その後、修士1年の1979年には、文革後最初の外国人短期留学生のひとりとして中国人民大学に入り、博士1年の1982年には、文部省からの派遣で北京師範大学に留学した。それらの留学生活は私の精神にさらなる自由をもたらした(詳細は君島東彦[編]『留学の達人』増進会出版社、1997年を参照)。

1989年に本学に奉職して以来、私が経験した精神の自由を学生たちにも味わってもらいたいと苦心している。



中国人民大学での別れの宴(1979年): 楽器は中国の友人のもの。



広州での訪中調査会議(1978年): 肖像の左側は毛沢東、右側は華国鋒。



北京日本学研究中心での別れの宴(1993年): 教え子の院生たちによる胸上げ。

人文学部 TOPICS

第26・27回「人文学の挑戦」を開催しました

2022年4月10日に紀伊國屋書店札幌本店で第27回、同17日に恵庭市立図書館で第26回の「人文学の挑戦」を開催しました。コロナ禍により中止やオンライン開催を余儀なくされてきましたが、約2年半ぶりに対面で開催することができました。ただ、第26回は、3月中の開催予定を延期しての開催になりました。2回合わせて約50名の来場者にお越しいただきました。

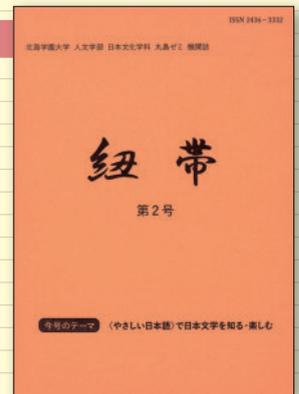


三浦綾子記念文学館館長でもある田中綾教授が、2021年に北海学園大学出版会から出版した『書棚から歌を—2015-2020』の紹介を兼ねて、短歌の力について論じました。話は、2022年3月から北海道新聞で始まった連載「あたたかき日光（ひかげ） 光世日記より」の読みどころと創作秘話にも及びました。なお、第27回には、三浦綾子記念文学館学芸員の長友あゆみさんにもご登壇いただきました。

丸島歩ゼミが機関誌を刊行しました

人文学部では、3年次に「日本文化専門演習」／「英米文化専門演習」（ゼミ）を開講しています。丸島歩准教授（日本文化学科）のゼミでは、文法構造や語彙を平易化することで、日本語を母語としない方々などにも分かりやすくした〈やさしい日本語〉を用いて、北海道ゆかりの文学者やその作品などを紹介する活動に取り組んでいます。

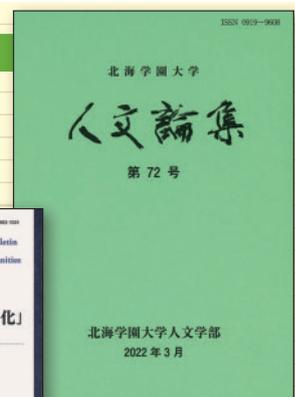
このほど、ゼミ活動の成果をまとめた機関誌『紐帯』の第2号を刊行しました。「〈やさしい日本語〉で日本文学を知る・楽しむ」をテーマに、夏目漱石や茨木のり子のほか、三浦綾子や西條奈加といった北海道にゆかりのある文学者とその作品を、〈やさしい日本語〉で解説しています。また、スタジオジブリのおすすめ作品も〈やさしい日本語〉で紹介しています。



研究の成果を社会に

2021年12月に『年報新人文』第18号、2022年3月に『北海学園大学人文論集』第72号を発行しました。

前者は、大学院文学研究科が発行する学術誌です。人文学に関する論文・書評などを広く募り、編集委員会による査読を経て、掲載しています。後者は、学部教員の日頃の研究活動の内容を報告する刊行物です。1993年の学部発足以来、その理念である「新人文主義」を発信し続けています。



就職・進学情報

[2022年3月までの集計結果]

2019～2021年度 卒業生内定先・公務員登録先 (人文学部1部および2部) ※順不同。誌面の関係上各業種一部のみ掲載しています。

業種	企業/団体名
建設業	不二建設/オーク設備工業/アークレスト/土屋ホーム/平塚建具製作所/宮坂建設工業/恵庭建設/豊米建設/北海道建設サービス/北海道不二サッシ
不動産業	常口アトム/北海道セキスイハイム/ミサワホーム北海道/ロイヤル通商/トラスト・インベストメント/栗林不動産/札幌駅前総合開発/住友不動産販売/三光不動産
金融・保険業	北洋銀行/日本生命保険相互会社/明治安田生命保険相互会社/第一生命ホールディングス/北海道労働金庫/あいおいニッセイ同和損害保険/ソニー損害保険/北海道銀行/北日本銀行/札幌中央信用組合/住友生命保険相互会社
製造業	タカラスタンダード/アイワード/コーセー/六花亭/アイリスオーヤマ/ロ/パ/ン/伊藤園/第一硝子/北海道コンクリート工業
卸売業	ネットヨタ札幌/北海道スバル/北海道マツダ販売/TOTO北海道販売/オリンパスメディカルサイエンス販売/資生堂ジャパン/日産部品北海道販売/富士ゼロックス北海道/北海道酒類販売/北海道日産自動車/北海道味の素/日清医療食品
小売業	イオン北海道/ツルハ/生活協同組合コープさっぽろ/東急百貨店/ウォルマート・ジャパン・ホールディングス/トヨタカローラ札幌/セブン-イレブン・ジャパン/そごう・西武/ヨドバシカメラ/富士薬品/柳月/大学生生活協同組合北海道事業連合(大学生協)/北海道日産自動車
サービス業	日本郵便/ペイロール/マーキュリー/新和/北海道エアポート/一般財団法人さっぽろ水道サービス協会(旧一般財団法人札幌市水道サービス協会)/e-net/進学会/日本サービスセンター/共同エンジニアリング/三菱電機ビルテクノサービス/新千歳空港ターミナルビルディング
飲食業	アレフ/WONDERCREW/あきんどシロ/はなまる/安楽亭/日本レストランシステム
教育・学習支援業	学校法人北海学園/札幌進学プラザ/公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会/練成会グループ/学校法人北海道科学大学/国立大学法人北海道教育大学
宿泊・旅行業	加藤観光本社/名鉄観光サービス/ザ・ウィンザー・ホテルズインターナショナル/知床ランドホテル/日本旅行北海道/札幌ランドホテル(グランピスタホテル&リゾート)/野口観光
医療・福祉業	医療法人深仁会/さくらコミュニティサービス/公益社団法人北海道労働者医療協会/社会福祉法人はるの里/社会福祉法人希望の里/特定医療法人研究会/独立行政法人国立病院機構北海道東北グループ
運輸業	北海道旅客鉄道/ANA新千歳空港/共通運送/ANA成田エアポートサービス/ヤマト運輸/AIRDO/JALスカイ札幌/JR東日本サービスクリエーション/商船三井フェリー/全日本空輸
情報・通信業	マイナビ/恵和ビジネス/北海道建設新聞社/キンドリルジャパン・テク/ロジサービス合同会社/JTB札幌ビジネスセンター/KDDIエボルバ/共栄システム/札幌映像プロダクション/大塚商会/北海道新聞社/北日本広告社
専門・技術サービス業	弁護士法人響
複合サービス業	いわみざわ農業協同組合/えんゆう農業協同組合/きたみらい農業協同組合/とまこまい広域農業協同組合/ホクレン農業協同組合連合会/医療法人社団鈴木内科病院/一般財団法人札幌市交通事業振興公社/札幌市農業協同組合

公務員名称
自衛隊一般曹候補生/札幌市役所(一般事務)/北海道警察/北海道職員(警察行政)/国家公務員一般職(農林水産省)/北海道職員(一般行政)/北海道職員(教育行政)/岩見沢市役所/国家公務員一般職(厚生労働省)/国家公務員一般職(法務省)/三笠市役所/せたな町役場(檜山町村会)/乙部町役場(檜山町村会)/芽室町役場(十勝町村会)/釧路市役所/警視庁警察官/江差町役場(檜山町村会)/国家公務員一般職(国土交通省)/国家公務員一般職(省庁問わず)/国税専門官/国立大学法人北海道大学/根室市役所/札幌市消防/札幌市役所(学校事務)/枝幸町役場(宗谷町村会)/自衛隊幹部候補生/小樽市役所/上士幌町役場(十勝町村会)/西興部町役場(オホーツク町村会)/千歳市役所/池田町役場(十勝町村会)/当別町役場(石狩町村会)/独立行政法人労働者健康安全機構/富良野市役所/別海町役場(根室町村会)/豊浦町役場(胆振町村会)/北海道職員(上級)/北見市役所/夕張市役所/利尻町役場(宗谷町村会)

2019～2021年度 教員採用状況

2019年度				2020年度				2021年度			
教員	科目	合格者数 ※()内は臨時(期限付)		教員	科目	合格者数 ※()内は臨時(期限付)		教員	科目	合格者数 ※()内は臨時(期限付)	
公立学校	国語	中学	2(3)	公立学校	国語	中学	2(4)	公立学校	国語	中学	3(2)
		高校	2(1)			高校	2(1)			高校	1(1)
	英語	2(1)	英語		1(1)	英語	2(1)				
私立学校	国語	0(1)	私立学校	国語	0(1)	私立学校	国語	0(1)	私立学校	英語	1(0)
	英語	1(0)		英語	2(0)		英語	1(0)		地歴	0(2)
			6(5)				7(9)				6(4)
			1(1)				2(2)				1(3)

※現役卒業生のみ

2019～2021年度 進学先情報

2019年度	2020年度	2021年度
北海学園大学大学院文学研究科 北海道教育大学札幌校大学院	北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院 オーストラリア(大学院)	立命館大学大学院文学研究科 北海学園大学大学院文学研究科
		京都大学大学院人間・環境学研究所 北海道大学大学院文学院 順天堂大学大学院医学研究科

留学状況

年度	学年	1部 日本文化				1部 英米文化				2部 日本文化				2部 英米文化				カナダ	韓国	中国	ロシア	欧州	アメリカ	豪州	NZ	米国	イギリス	フィリピン	メキシコ	計(人)
		1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4													
2019				4		12	17	13	2			4	4		2	3		28	13	5	1		1	3		1		1	8	61
2020			1	1				5	1						1	1		2	2				3	1	1		1			10
2021									4						1	1		2					2							5

※次の留学を経験した学生を算出しています。
・英米文化特別演習・国際文化特別演習・日本語教育特別演習・協定校留学・協定校ではないが、国際交流委員会経由の留学・休学期間中の留学・その他

資格取得状況

	2019年度	2020年度	2021年度
日本語教員養成課程	31	42	52
図書館学課程(司書)	18	27	24
図書館学課程(司書教諭)	2	4	0
教職課程(中学・高校国語)	22 ※内3名は高校のみ	17	17
教職課程(中学・高校英語)	14 ※高校のみ0名	12 ※内1名は高校のみ	10 ※内1名は高校のみ
教職課程(高校地歴)	4 ※日文4	11	5
学芸員課程	8	16	15
社会教育主事課程	3	0	2

【修了者人数】

ヒューマン 2022.7 Vol.19

表紙キャッチコピー: アナグラム: 北海学園大学→ほづかいがえんたいがく→
いついくかだほんがえがく→「いつ行くかだ」本が描く
※「アナグラム」は、言葉の綴りの順番を変えて、別の語や文を作る遊び。
人文学部日本文化学科4年 吉田実莉さん
本は時に、人では補完できない隙間を埋めてくれることがあると、本気で思っています。この広報誌も言わば本です。この本はあなたの選択のヒントになりましたか? 「いつ行くか」、もしかするとその「いつ」は今はないかもしれませんが、ですが、いつかそんなときが訪れたら素敵かもしれません。

表紙写真: 写真部所属の人文学部2年笹野瑚央さんと小林宏貴さんが撮影したものです。



文化を学ぶ 世界と繋がる
北海学園大学人文学部

日本文化学科(1部・2部)/英米文化学科(1部・2部)

〒062-8605 札幌市豊平区旭町4丁目1番40号 TEL.011-841-1161(代表) FAX.011-824-7729 URL <https://human.hgu.jp/>

制作・印刷: (株)アイワード PD: 馬場康広 [株]アイワード 2000年人文学部日本文化学科卒